

西東京市「まちづくり若者サミット」進捗報告

○ 人数構成 18名

	社会人	学生
男性	9	2
女性	1	6

1. これまでの検討状況及び今後の流れ

開催予定	内容
第1回 H29年9月2日	オリエンテーション (実施概要説明・自己紹介・市内視察)
第2回 H29年10月25日	若者が住みたいまち・住み続けたいまちのイメージと要素について
第3回 H29年12月12日	若者が住みたいまち・住み続けたいまちのイメージと要素のまとめ 西東京市の強み・弱みについて
第4回 H30年1月16日	取組みアイデアについての検討①
第5回 (2月頃)	取組みアイデアについての検討② 事業の内容や効果についての整理
第6回 (4月頃)	事業内容の最終的な整理 (担い手・役割、費用、スケジュールなど)
第7回 (5月頃)	まちづくり市民シンポジウムに向けた発表準備
第8回 (5月頃)	まちづくり市民シンポジウム
第9回 (8月頃)	後期基本計画への反映について 事業の実施に向けた検討

2. これまでの意見 (検討内容)

(1) 若者が住みたいまち・住み続けたいまちのイメージと要素

	Aグループ	Bグループ
まちの イメージ	日常と非日常が共存するまち 7 : 3	人とつながる まちとつながる } わのまち 未来とつながる
必要となる まちの要素	非日常≒あこがれの要素がほしい ・デートができる ・安全 ・まちなかに、世界に自慢できるような楽しさがある (アート、イルミネーション、インスタ映え etc.) ・個性を活かしたPR (歴史、自然、自虐) ・駅前に賑わいがある ・学べる ・子育てしやすい ・まちの玄関や一体感がある	1. 名物や若者と高齢者など多世代の交流の場があるなど、まちのイメージが明確で一体感がある 2. 利便性 3. 新しい商業 4. ファミリーの余暇・レジャー 5. 環境、公園など公共施設の開発

(2) 西東京市の強み・弱み

	Aグループ	Bグループ
強み	1. 暮らすのに絶妙にバランスが良い	1. 都心・郊外へのアクセスが良い 2. 住宅地として良い 3. 住むのに困らない 4. そこそこ特徴がある 5. 学生が住みやすい 6. 緑が多くて癒される
弱み	1. 田無・保谷のアイデンティティのぶつかり合い、相殺 2. 人に紹介できる場所がない 3. 交通利便性が低い	1. 個性やコンテンツ不足 2. 遊べる公共施設が不足 3. 不便さが多岐に渡って存在 4. 若者向けのおしゃれなお店が少ない 5. 賑わいの分散

3. 検討の様子（実施風景）

